

## 令和2年度 病院事業会計予算概要

【ビジョン】 地域住民から最も信頼され親しまれる病院になる

- 【重点施策】
- ・ 診療報酬改定への適切な対応による診療単価引き上げによる収益改善
  - ・ 地域包括ケア病棟の活用や地域連携機能の強化による患者の確保
  - ・ 医療連携協定を核とした医師の確保

### 【主要指標】

	令和2年度	令和元年度	比較増減
病床数	199床	199床	0床
延べ患者数	145,540人	147,075人	△ 1,535人
うち入院患者	51,940人	52,305人	△ 365人
うち外来患者	93,600人	94,770人	△ 1,170人
入院単価	42,739円	42,389円	350円
一般病床	51,200円	50,400円	800円
地域包括ケア病床	34,000円	34,000円	0円
外来単価	9,785円	9,573円	212円

### 【収益的収支の比較】

(単位：百万円)

	令和2年度	令和元年度	比較増減
総収益	3,758	3,728	30
うち医業収益	3,375	3,363	12
うち繰入金	417	401	16
総費用	4,056	3,968	88
うち医業費用	3,975	3,880	95
うち給与費	2,127	2,150	△ 23
うち経費	886	772	114
うち減価償却費	416	399	17
差引	△ 298	△ 240	△ 58
当年度純利益	△ 334	△ 286	△ 48

### 【主な取組内容】

#### 1 医療サービスの向上

##### (1) 診療機能の向上

###### ① 医療器械・備品の整備

- ・ 資産購入費（医療器械等）

令和2年度

132,389千円

令和元年度

285,201千円

※超音波診断装置、白内障手術装置等

##### (2) 療養環境の整備

###### ① 病院改修事業（単独事業）

- ・ 4条工事請負費

令和2年度

19,492千円

令和元年度

59,890千円 病棟改修等

※非常放送設備更新工事等

(令和2年度へ繰越)

## 2 経営体質の強化

### (1) 収益の確保

#### ① 入院患者の確保

- ・ 地域包括ケア病床の有効活用  
(D P C データ分析に基づく転棟・退院調整による入院単価の向上)
- ・ 7 対 1 看護体制の維持
- ・ 地域連携の強化

### (2) 事務事業の改善

#### ① 病院経営支援業務委託

- ・ 取り組みに対して P D C A サイクルによる改善効果の検証とフォローアップ
- ・ 地域連携強化対策による患者増加対策
- ・ 経営改善のためのダウンサイジング（病床削減）による検証・分析

### (3) 患者の確保

#### ① 医師の確保

#### ② 救急受入体制の維持・拡充

#### ③ 富山大学附属病院との医療連携協定の活用

#### ④ 病診連携の会等の実施による市内医療機関との連携強化

#### ⑤ 市民公開講座の開催や出前講座の実施による病院認知度の向上

### (4) 医師の確保・充実と看護師の育成

#### ① 医師負担軽減対策の推進

- ・ クラーク（医師事務作業補助者）の充実、育成
- ・ 休日宿日直の委託
- ・ タスクシフティングの推進

#### ② 富山大学医学部への働きかけ

#### ③ 臨床研修医の受入れ

#### ④ 臨床実習生（富山大学 5，6 年生）研修の受入れ

#### ⑤ 認定看護師の育成、特定行為など各種研修への参加

## 3 特色ある病院づくり

### (1) 地域包括ケア病棟の活用

#### ① 大学病院や開業医からの積極的な入院患者受入れ

#### ② 長期入院（最大 60 日）が可能であることを活かした在宅復帰支援

## 4 その他

### (1) 病院広報業務の充実（市民公開講座、ケーブルテレビ番組制作等）

### (2) 効率的な病院運営のためのダウンサイジングの検討